

[共栄社](#)[無人芝刈り機](#)[ゴルフ場](#)

共栄社、ゴルフ場無人芝刈り機を開発 L i D A R 搭載

Tweet

シェア 0

LINEで送る

(2021/3/18 05:00)



AD

メーカー・メーカーズ
Organized by 日刊工業新聞

ステージゾーン 参加企業

株式会社eロボティクス	株式会社サンブライト
オークマ株式会社	シンフォニアテクノロジー株式会社
株式会社落合工機	株式会社デクシス
株式会社葛尾電子工業	株式会社万象ホールディングス
協栄プリント技研株式会社	ヘレウス株式会社

【名古屋】共栄社（愛知県豊川市、林秀訓社長、0533・84・1221）は、ゴルフ場向け芝刈り機事業を拡充する。ラフ用無人芝刈り機「UGM170（仮称）=写真」を開発し、2023年に試験販売を始めるほか、フェアウエー用無人芝刈り機も21年秋に本格販売を予定する。今後グリーン用も開発する方針で、ゴルフ場芝刈り機の世界シェアを現在の4%から10%に引き上げる。

「UGM170」はリソル総合研究所（千葉県長柄町）、千葉大学と共同で開発した。リモートセンシング技術のL i D A Rの搭載により、ラフや木に覆われた所など全地球測位システム（G P S）が使いにくい区域でも無人走行できる。レーザーを照射して対象物までの距離を測ることで自己位置を推定し、走行ルートを形成、記憶して無人走行する。必要に応じて樹木や石、岩などの距離も測り障害物を避けながら走行し、ロータリー刃で刈り取る。

G P Sは衛星からの電波が樹木で遮られてしまうためラフでは使いにくい。今後データ収集で実用化への改良を行い、試験販売を目指す。L i D A Rを搭載した乗用型無人芝刈り機は業界初という。

フェアウエー用芝刈り機はG P Sと地上の基準局からの位置情報を活用するR T K方式の組み合わせで位置を把握する。人間のコーチングによる走行指示データを用いて一晩で18ホールのフェアウエーをリール刃で整備する。

(2021/3/18 05:00)